第23期第2回（令和6年度第3回）池田市図書館協議会会議録要録

日 時：令和7年2月16日（日）午前10時～11時30分

場 所：池田市立図書館 多目的室

出席者：（委員）小倉委員、平野委員、金子委員、中嶋委員、向田委員、入江委員、久保田委員、
布村委員、森脇委員
（事務局）小林教育部長、西田生涯学習推進室長、塚原図書館長、林石橋図書館長、
他職員2名

欠席者：柏委員

傍聴者：なし

議 題：（1）令和7年度の重点目標について
（2）利用者アンケートの実施について
（3）その他

配布資料 ・ 第23期第2回（令和6年度第3回）池田市図書館協議会出席者名簿
・ 令和7年度の重点目標について
・ 利用者アンケートの実施について
・ 池田市図書館利用者アンケート（案）
・ 池田市電子図書館利用者アンケート（案）

<事務局挨拶>

会 長 令和7年度の重点目標について、事務局より説明をお願いします。

事務局 令和7年度の重点的に取り組む内容として、1「電子図書館のコンテンツ更新」、2「市民が集い、交流する拠点となる図書館づくり」、3「子育て支援事業の推進」、4「高齢者サービスの充実」、5「課題解決支援サービスの推進」の5項目を設定しております。

<事務局より説明>

委 員 「市民が集い、交流する拠点となる図書館づくり」の実行計画にボランティア活動の支援とありますが、現状として、図書館ボランティアの方の年齢層などはどのような傾向でしょうか。

事務局 年齢層は徐々に上がり、高齢者の方が増えています。

委 員 ボランティア活動は教員免許を取得する要件にも入っていますので、たとえば教職員を目指す学生などに向けてアピールすると、幅が広がるのではないのでしょうか。

委 員 同じ項目の実行計画に、「季節や時事、イベント等に関連した展示を実施する。」とありますが、これは図書館内で展示コーナーを設けるということでしょうか。

事務局 現在も図書館の入り口から入ってすぐの場所に展示棚を設置しており、月ごとにテーマを入れ替えて資料展示を行っております。今後も市内で開催されるイベントや、話題に

なっている作家や事柄についてなど、様々なテーマでの展示を実施してまいります。

委員 毎月色々なテーマで展示をされていて、頑張っておられると感じます。今後も、たとえばテレビで紹介された本特集など、多様な展示をしていただきたいです。重点目標の「周辺施設や店舗との連携事業」について、歯医者さんやソフトバンクとの連携とありますが、それ以外にも検討されている施設や店舗はありますか。

事務局 以前は英語教室と連携しておはなし会を開催したことがあります。今後につきましては、現時点で具体的に決定しているものはありませんが、近隣施設や店舗と連携・協力していきたいと考えております。

委員 介護関係の商品を扱っている店舗もありますから、使い方講座など検討されてはいかがでしょうか。

委員 図書館は図書館の利用促進や情報提供が主な目標かと思いましたが、目標の内容を見ると全体的に「支援」という単語が多く、地域における支援事業も一つの大きな役割なのだと感じました。今後も支援事業を重点的に検討しておられるのでしょうか。

事務局 読書をするために来られる方もいれば、調べ物をするために来館される利用者も多く、提供する図書館資料の充実や、様々な講座の開催といった形で課題解決支援に取り組んでまいりたいと考えております。

委員 電子図書館についてですが、利用者のニーズを知るためのアンケートも良い試みだと思います。基本的な選書基準はあるのでしょうか。電子図書館で小説の分野をみていると、紙資料で多数予約があるタイトルが入っているものと無いものがあって気になりました。

事務局 選書基準については、紙資料と同じく、全体的な選書基準に基づき選書を行っております。電子図書館は提供できるコンテンツが限られており、ベストセラーの資料などはそもそも購入できるタイトル自体が少ないというのが現状です。この点は池田に限らずどの図書館においても電子図書館の大きな課題であると認識しております。今後提供できる資料が増えていくことで、利用も増えるのではないかと思います。可能な限り幅広い分野で資料を購入するようにしています。

委員 利用者アンケートの実施はとても良い試みだと思います。現時点で図書館側が特に知りたいことはなんですか。また、資料の提供に関してはまだ限定的な部分があるとのことですので、アンケートの回答で市民が期待をもってリクエストをしても、叶わない部分も多いかと思えます。市民の要望に応えられない部分については、先ほどのような事情を表明してご理解いただいたうえで、電子図書館の活用をしていただくと良いと思います。

委員 アンケート結果が出たときに合わせて表明しておく、要望を出したのに叶えられないという利用者の不満軽減につながるのではないのでしょうか。

事務局 電子図書館については図書館の紙資料が電子データになって閲覧できると誤解されることも多く、周知が十分でない部分はあらためて皆さまにわかりやすくお伝えしていきたいと思っております。

委員 子育て支援事業の推進についてですが、配布されるブックリストとはどういったものなのでしょうか。また、定期的に新着資料案内を発行されていますが、内容紹介や説明などがあると、利用者が本を探すときに、より役立つのではないかと思います。

事務局 ブックリストですが、図書館の定例おはなし会で使用した絵本や、乳幼児向けには「のりもの」など、テーマ別にリストアップしたものを冊子にまとめて配布しております。また、冊子の配布とあわせてホームページでも公開しています。

委員 以前の協議会で多言語資料の充実なども話題に上りましたが、そちらは今回の目標には掲載されないのでしょうか。

事務局 多言語資料の充実につきましては、今回単独では重点事業に挙げておりませんが、ツナガリエ石橋にダイバーシティセンターがあることから、石橋図書館で特に力を入れております。重点目標で全てのテーマを網羅することは難しいですが、各館における特集コーナーの充実に関する部分に、多言語コーナーについての記述を加えることも検討いたします。

委員 「課題解決支援サービスの推進」について、オンラインデータベースの講座の実施とありますが、AIなどを使用して調べ物をしていると、不正確な情報が表示されることもあります。出てきた結果を再度検索し、オリジナルの情報源に辿り着くという調べ方をすると、間違いも少なく効率が良いと思うのですが、インターネットで正しい情報に辿り着くための方法なども伝えていただけるような講座を是非お願いしたいです。

事務局 オンラインデータベースは元々信頼性のある情報がデータベース化されたものですが、インターネットには様々な情報がありますので、インターネットを使用した調べ方に関しても講座の際に合わせてお伝えするなど、内容を検討してまいります。

会長 ありがとうございます。今回の意見や要望等について、事務局の方でご参考いただきたいと思えます。

続きまして、利用者アンケートの実施について、事務局より説明をお願いいたします。

事務局 利用者アンケート実施の目的といたしましては、図書館の利用実態を調査し、利用者のニーズを把握することにより、今後の図書館サービスの向上を図るものとなります。

<事務局より説明>

会長 アンケートの実施につきまして、まとめてご質問やご意見を伺いたいと思えます。

委員 住まい欄ですが、北摂市町という選択肢は具体的にどのエリアを示すのか回答者によって認識が変わるためわかりづらく思いました。また、図書館利用者アンケートでの「普段よく読むジャンル」という質問についてですが、電子図書館利用者アンケートでは同様の質問が「分野」と表現されていたり、回答の選択肢も片方は教育やスポーツが無いなど、表現や項目数が異なっている点が少し気になりました。満足度に関する質問では電子図書館利用者アンケートには「利用したことがない」という回答欄がありませんが、理由はあるのでしょうか。また、質問18のレファレンスという言葉は馴染みが無い方もいると思うので、説明などの配慮があるとありがたいと思いました。

事務局 ご指摘のとおり、「レファレンス」のみですと伝わりにくい場合もあると思えますので、「レファレンス・調べ学習」と併記させていただくことで、どのようなサービスか補足する意味も兼ねております。北摂市町の件は印刷スペースの兼ね合いと合わせて検討いたします。ジャンルにつきましては、電子図書館はまだ資料数が少ないため、より詳細なニーズを把握するためにより詳細な項目にしております。図書館利用アンケートへのスポーツと教育の項目は追加する形で検討したく思いますが、該当する項目が無い場合は「その他」欄に記述式にて回答いただけるようにしております。満足度に関する質問

につきましては、電子図書館利用者アンケートは基本的に利用している方を対象としたものであるため、「利用したことがない」という項目は設定しておりません。電子図書館のツールメニューに関しては利用者によって使っていない方もおられると思いますので、「使用していない」という回答を選択できるようにしております。

委員 図書館利用者アンケートの利用頻度に関するについてですが、これには学校図書館も含まれるのでしょうか。

事務局 学校図書館も含め、広い意味での全般的な図書館を想定しております。次の質問で「池田市内で主に利用する図書館」として、池田や石橋、移動図書館を選択していただく流れになっております。

委員 実際に図書館を使っていない人の意見も広く取れた方が良いと思いますが、広報いけだにもアンケート実施の案内は掲載するのですか。

事務局 広報いけだの3月号に掲載予定です。あまりに広範囲でアンケートを実施すると回答がばらけてしまう懸念がありますので、今回は基本的に図書館利用者に向けたアンケートとなっておりますが、ご意見やご要望など自由記述欄もありますので、広報誌でご覧になった方など、図書館をあまり利用しない方からも回答いただける形にしております。

委員 回答者の母数を広げたほうが、信憑性が高くなると思います。

委員 アンケートの設置方法はどのようにする予定でしょうか。

事務局 手渡しで来館者に配布する形式は難しいかもしれませんが、館内に案内ポスターを掲示し、カウンター窓口にアンケート用紙や回収箱を設置する予定です。

委員 現時点でもアンケート回収箱がカウンター前に設置されていますが、今も何かアンケートを実施しているのですか。

事務局 現在は1月に実施しました行事のおすすめ本の福袋に関するアンケート用紙の回収を実施しております。

会長 具体的な回収目標数などはあるのでしょうか。あまりに回答数が少ないと意見が偏ってしまうおそれがありますね。

事務局 具体的には決めていませんが、出来るだけ多くの回答をいただけるよう、1ヶ月という実施期間を設けて、カウンターでの声かけやイベントでの配布に努めたいと考えております。

委員 図書館へよく来館するヘビーユーザーは自分の慣れた場所だけ利用して帰ってしまうと思うので、積極的にアピールしないとアンケートの存在に気付かれない可能性がありますね。自動貸出機の横にも案内や用紙を設置するのはいかがでしょうか。

事務局 案内ポスターや回収箱を館内の各所に設置する予定です。

委員 知人にアンケートの実施について情報共有してもよろしいですか。

事務局 ぜひよろしく願いいたします。

委員 インターネット上で回答する場合、どれくらい質問数があるか、回答目安時間などが書いてあると良いのではないのでしょうか。

委員 個人的には5分以上かかるものだと億劫になってやめてしまうことが多いです。

委員 学校で使われている連絡アプリでもお知らせしてはいかがでしょうか。

事務局 市の公式SNSでの広報なども含めて検討してまいります。

会長 実施時期は3月の1ヶ月間ですね。案内の広報はいつごろから開始するのですか。

事務局 広報誌が配布される時期に合わせて、回答受付期間よりも少し前に館内にポスターや回答用紙を設置する予定です。

会 長 ご意見やご要望の自由記述欄に記入された内容には回答のとりまとめの際にぜひリアクションをいただき、今後の図書館運営に反映していただきたいです。

事務局 寄せられたご意見につきましては集計の段階でグループ分けを行い、回答が必要なものに関してはQ&A等の形で公開を検討しております。

会 長 よろしくお願ひいたします。今回協議会委員の皆様方から様々なご意見やご質問を頂戴しましたので、事務局にてご参考いただき、3月1日からのアンケート実施に向けて取り組んでいただきたいと思います。その他の案件はありますか。

事務局 来年度の図書館協議会の開催予定につきまして、8月から9月頃と、2月から3月頃の2回開催を予定しております。

会長 よろしくお願ひいたします。以上で令和6年度第3回図書館協議会を終了いたします。